

◆工事の目的や効果などについて

地震に強い管に取り替えて、安全でおいしい水をお届けします！

古くなった水道管を地震に強い管に取り替えて、いつでも安全でおいしいお水を皆様のお宅までお届けできるよう工事を実施致します。

④配水管の耐震継手化

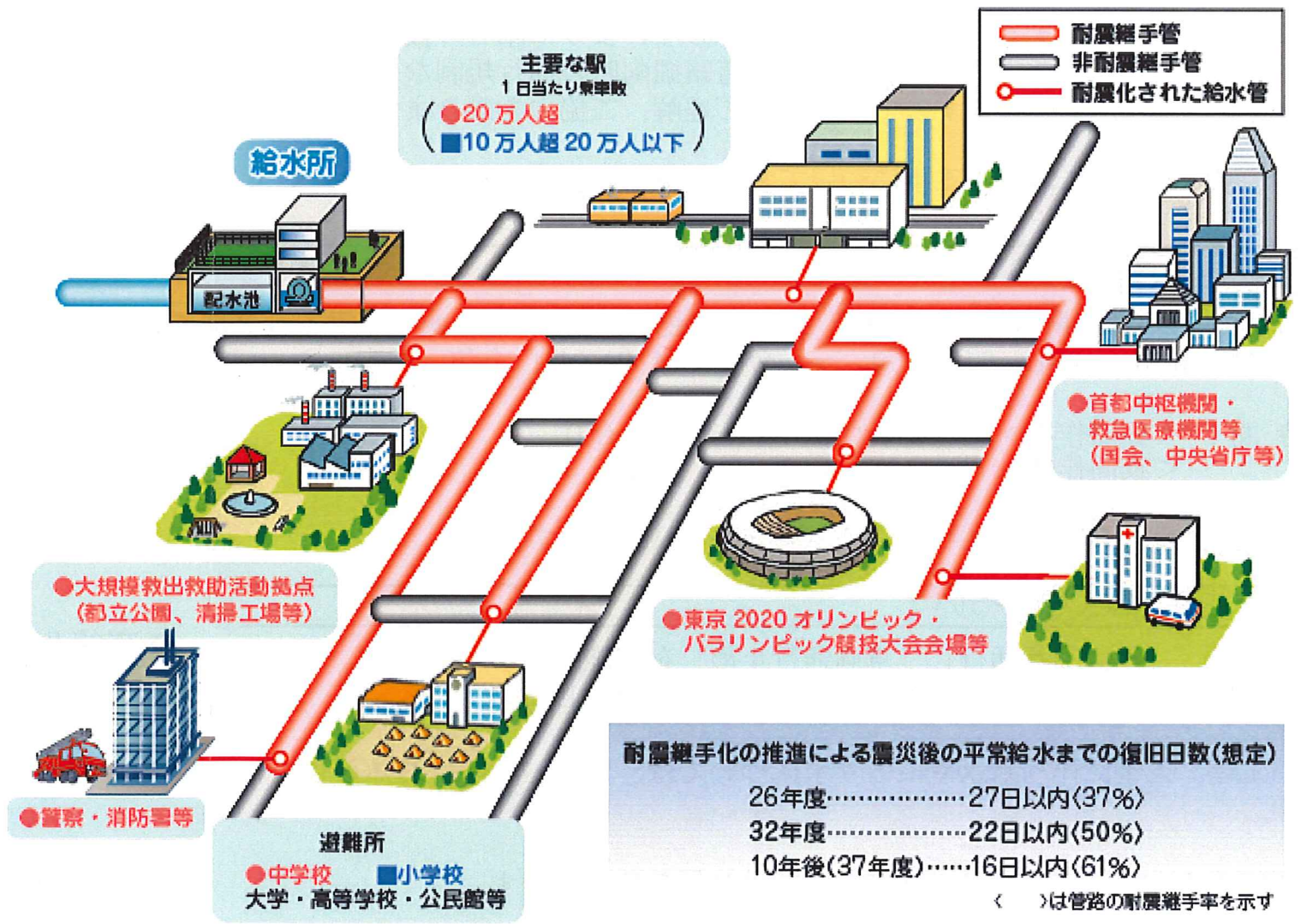
既に配水管の大部分は、十分な耐震強度を有していますが、阪神・淡路大震災では、継手部分で外れて断水が多く発生しました。その教訓から、耐震継手管への取替を進めており、今後も、効果的に断水被害を軽減するため、重要施設への供給ルートなどの耐震継手化を優先的に推進していきます。



▲耐震継手管のつり下げのデモンストレーション

<東京水道経営プラン2016より抜粋>

<重要施設への供給ルートの耐震継手化（イメージ図）>



到達目標

重要施設への供給ルートの耐震継手率

首都中枢機関など (●の施設)	100%	(31年度)
避難所(小学校)など (■の施設)	78%	100% (34年度)
避難所(大学・高等学校・公民館等)	36%	10年後 (37年度) 100%

◆工事に対する工夫・改善について

工事の騒音低減対策に取り組み、皆様への影響が小さくなるように努めます！